

港湾事業特別会計

問合せ： 地域振興部港湾・再生可能エネルギー室港湾振興係
Tel： 0164-56-4705

総括 留萌港は、旭川市を中心とした上川・留萌・空知地域の産業・生活を支える物流拠点として重要港湾に指定されています。
平成19年3月に供用開始となりました三泊ふ頭は、水深が12mで、3万トン級の大型船舶の入港に対応しており、大量低コスト輸送が可能であります。また、大規模地震に備えて耐震強化岸壁として整備していることから、震災時における救援物資の受け入れが可能となり、防災拠点としても大きな役割を担うことになります。
三泊ふ頭整備は、安全な港内航路、泊地を確保するために浚渫した土を活用して埋め立てをしています。平成10年度から開始した工事も平成20年度には－12m岸壁背後地の埋め立てが完了し、現在はふ頭用地の利活用や臨海部用地の売却等に向けた取り組みを進めています。

収入

- ①港湾使用料は、港湾施設(土地)使用料、船舶給水使用料、引船使用料などです。
- ②繰入金は、収支不足を補てんするために一般会計が負担するものです。
- ③市債は、船舶給水栓補修事業債となっています。

(単位:千円、%)

予算科目	令和6年度		令和5年度		比較	
	予算額 A	構成比	予算額 B	構成比	(A-B)C	(C/B)
① 港湾使用料	51,544	41.6	55,973	40.4	△ 4,429	△ 7.9
② 繰入金	64,421	52.0	72,529	52.4	△ 8,108	△ 11.2
③ 市債	8,000	6.4	9,900	7.2	△ 1,900	△ 19.2
合計	123,965	100.0	138,402	100.0	△ 14,437	△ 10.4

支出

- ①港湾施設(管理)費は、出入港する船を補助する引船の運航委託や管理などの経費です。
- ②公債費は、これまで実施してきた港湾整備の財源として借り入れた市債(借金)の返済で、歳出全体の約4割を占めています。

(単位:千円、%)

予算科目	令和6年度		令和5年度		比較	
	予算額 A	構成比	予算額 B	構成比	(A-B)C	(C/B)
① 港湾施設(管理)費	70,154	56.6	72,695	52.5	△ 2,541	△ 3.5
② 公債費	50,811	41.0	62,707	45.3	△ 11,896	△ 19.0
③ 予備費	3,000	2.4	3,000	2.2	0	0.0
合計	123,965	100.0	138,402	100.0	△ 14,437	△ 10.4

構成比

予算総額
1.2億円
(前年比 △0.2億円)

※各項目で端数処理しているため、
合計と合わないことがあります。

